

## こだわりのオリジナル素材で 付加価値性を提案

### 川越政(株)17AW単独展開催

川越政(株)は、1月19日、20日の2日間、大阪市中央区南船場の展示会場カームスペースにおいて、独自開発素材を提案する単独展示会を開催した。これまで、同社が中心となって「STREAM合同展」を開催してきたが、所期の目的を達成したことから一旦終了とし、得意先をさらに深掘りするべく、単独展示会に切り替えたもの。その第1回目となる今回展では、テキスタイル事業部から17年秋冬に向けたこだわりの厳選オリジナル素材を中心に約100点。OEM事業部からもアウトドア向けなど特徴ある製品サンプルの数々を出展した。

テキスタイル事業部からは、ピーコートなどミリタリー系アイテムでも上品な仕上がりにできるレジュメルトンを出展。細い糸を使うことで、しなやかさ、光沢感、軽さなどの特徴を打ち出したもの。また、肌触りのよいカシミアとシルクの生地に、ストールとしてすぐ使えるように手作業でフサを付けるなど、生地が付加価値をつけた納品も可能なこともアピールした。18年春夏物も一部先行出展しており、定番のリネンに特殊な加工を施したテキスタイルを投入した。通常のリネンより柔らかく、しなやかな風合いに仕上げた、ブラウス、ワンピースに最適な素材である。



創業60周年を機に単独展に取り組む

OEM事業部では、大ロットから小ロットまで、カジュアル系からスポーツウェアまで対応可能な工場背景を中国主体に擁しており、徹底した品質・納期管理と他社にはない企画提案力をアピールした。製品サンプル展示では、一見プリントに見えるジャガード素材のマルチ柄レインポンチョや、ドット状のプリントで立体感を出すことで一見しただけではプリントに見えない再帰反射プリントジャケットなどを発表。新開発素材を使ったものでは、軽量、防水、防風、難燃性などの特徴を持つポリカーボネート加工素材をアウトドアウェア用に提案した。ダウンプルーフ加工もなされ、防寒用に中綿を入れても羽毛が外に出ないという。また、ジャガードストレッチダウンの防寒ジャケットでは、関節部分などに動きやすいストレッチ素材を使ったほか、中綿を入れる部分をずらした3層段違いジャガードを使い、注目を集めた。

なお、1月31日から2月2日の3日間、東京でも単独展を開催する。場所は渋谷区千駄ヶ谷の展示会場さくら。

「AFF・大阪2017」4月マイドームおおさかで開催 AFF(株)および(一社)日中経済貿易センターは、日本最大級の繊維・アパレルOEM・ODM展示会「AFF・大阪2017」を4月11～13日にマイドームおおさか(大阪市中央区本町橋2-5)で開催する。30回目となる今回は約6000㎡の展示スペースに

約320社が360ブースで出展する。出展企業は山東省、江蘇省、浙江省、上海市、遼寧省、広東省、福建省、安徽省など中国14省・市の51都市から来日し、日本及びベトナム、ミャンマー、バングラデシュ、カンボジア工場も出展する。詳細はAFFホームページを参照(URL: [www.asiafashionfair.jp](http://www.asiafashionfair.jp))。